歴史資料を読むためのガイド

リンクを開くと、原資料の各章に移動できます。誰が、いつ、どのような形で残したものかを確かめると、当時の記録と後世の解釈を読み分けやすくなります。

目次

1. ベーターのドル論（1973年）
2. 『Audio Book』第1号の抜粋（1974年）
3. カセットテープに関する告知（1984年）
4. 雑誌に残された Air Booms の記事（1978年）
5. このコレクションに収録された二人の語り手
6. 以前の翻訳と選集

ベーターのドル論（1973年）

ピーター・デイヴィッド・ベーターの The Conspiracy Against the Dollar は、1973年にジョージ・ブラジラー社から刊行されました。全四章で、国際戦略と経済力から、経済と政治の関係、そしてスタグフレーションへと議論が進みます。日付のある出来事を一つ選ぶと、著者がそれと自らの解釈をどう結びつけたかを追うことができます。同じ人物が登場する箇所は巻末索引で探せます。

- 序文
- 地政戦略
- 経済戦略
- 経済と政治
- スタグフレーション
- 結び
- 索引

『Audio Book』第1号の抜粋（1974年）

ベーターは、経済恐慌と戦争が起きるという見通しを共有する聴き手に語りかけています。三つの節をたどると、その見通しが備蓄や流動資産、貯蓄についての考え方にどう影響したかが分かります。当時の聴衆に向けた助言を記録した資料です。

- 生活必需品
- 流動資産
- 貯蓄

カセットテープに関する告知（1984年）

1984年1月6日付の NewsAlert に、Audio Books, Inc. の告知が掲載されました。商標表示を添え、Audio Letters のカセットを改変せず全編複製する場合について説明しています。Audio Book と Special Tapes は別に扱い、製作会社自身の権利の範囲にも触れています。録音の来歴を調べる際は三つの節を通して読めます。

- 告知本文
- 条件
- 適用範囲

雑誌に残された Air Booms の記事（1978年）

Science Digest 1978年4月号の誌面を三枚の画像で確認できます。まず誌面を読むと、雑誌が異常な轟音について何を伝えたかが分かります。アーカイブの導入文には、音の原因についてベーターの解釈も記されています。

- 誌面1
- 誌面2
- 誌面3

このコレクションに収録された二人の語り手

いわゆる「300人委員会」を論じた本の著者はジョン・コールマンです。抜粋と長い本文が収録されています。別のページでは、ベンジャミン・フリードマンの1961年の演説

と会場からの質問を十四の音声トラックで聴けます。これらの資料は発言者自身の主張を伝えます。人々の集団をひとくくりにする偏見を含む記述は、別の資料とも照合して読む必要があります。

- コールマン・抜粋
- コールマン・書籍
- フリードマン・演説
- フリードマン・質疑

以前の翻訳と選集

チェコ語の資料には、番号の付いた四通の書簡からの抜粋と、チェコ語・スロバキア語の文章を集めた大きな選集があります。ドイツ語とスペイン語の古い紹介ページも残っています。新しい読書用の版は言語別一覧から開けます。

- チェコ語・スロバキア語選集
- ドイツ語の概説
- スペイン語の概説
- AL26 · Čeština
- AL29 · Čeština
- AL42 · Čeština
- AL54 · Čeština

録音と刊行物のスキャン

- Audio Book のオリジナルカセット
- 特別録音
- NewsAlert の誌面
- 追加録音 AL81–82（ダン・ホルト所蔵）